

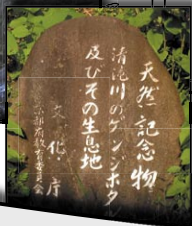
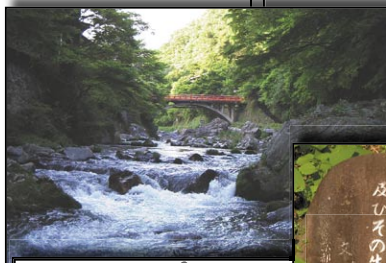
ほたるすぽっと

鴨川沿い

京大すぐ近くの鴨川沿いでホタルを見ることができる。種類はヘイケボタルが多く、ゲンジボタルも少しいる。時期はだいたい5月末～6月中旬。鴨川沿いでも北に行くほど多くのホタルを見ることができる。散歩しながらホタルを見てはいかがだろうか？



京都御所



清滝

京都市の北西、嵐山の北に清滝という地域がある。この地域には自然が多く残っておりゲンジボタルが生息している。このゲンジボタルは国の天然記念物に指定されている。時期は6月上旬から下旬まで。交通機関は京都バス62・72系統か車がいだろう。車の場合は奥に有料の駐車場がある。

京大周辺でもホタルを見ることができるのはご存じだろうか？京大周辺を中心にしてホタルのスポットを紹介する。

哲学の道

春は桜、秋は紅葉で綺麗な哲学の道だが、6月の夜はホタルを目当てに観光客が集まる。時期・種類は鴨川周辺とほぼ同じ。しかし、風情のある場所はやはり格別。ホタル探しに夢中になっていると川に落ちてしまうおそれがあるので、気を付けてほしい。



★ホタルのいる場所

ホタルは川の側の草むらに生息する。しかし、蛇などがいると危険なので草むらへは入らないほうがいい。

★ホタルの光る時間

だいたい夜の8時から9時ぐらいに光る。しかし、発光は体力をかなり消耗するため20分程度しか持続しない。午前1時頃に再び光り出す。

今年はホタルを見に行ってもいいだろうか。しかし、ホタルの捕獲は禁止されている。近隣住民の方の迷惑にならないようにマナーを守って、光と闇の織りなす幻想的な世界に入り込んでほしい。